

# 平成 29 年度 第 5 回理事会議事録

日 時:平成 29 年 9 月 15 日(金)19 時 00 分～21 時 25 分

場 所:北岡病院 会議室

出席者:湯田範規、岡田早苗、藤原弘光、藤井和晃、西村令子、那須野邦彦、中井宏衛、木下敬一郎、  
佐々木崇雄、下廣 寿、佐々木 豪、片岡憲一、山根由美、青戸俊輔、田中雅彦、山岡貴子、  
北野岳之(外部監事)[出席:17 名/20 名中]

欠席者:野上 智、先灘浩功、吉岡 明

議 長:湯田範規 書 記:藤井和晃

議事録署名人:佐々木崇雄、佐々木 豪

一般社団法人鳥取県臨床検査技師会定款第 5 章第 29 条により理事会を招集し、定款第 5 章第 31 条により理事会が成立した。

## 議題 1 臨時総会議案書について(提出:藤井和晃)

- ・定款細則の変更に加え、県から実質的な内容に変更を及ぼさない範囲での字句等の修正を求められた場合、その処理については会長に一任するという許認可申請事務の委任について議案に追加する必要がある。(湯田)
- ・臨時総会開催通知について、各地区事務局次長への提出期限を 10 月 10 日としているが、この日程でよいか。経費を考慮して、県学会抄録と一緒に発送するならこの期日がぎりぎりとなる。(藤井)
- ・法人移行の際、定款の文言をあいまいにしたが、今回法務局へ書類提出の際、定款に記載されている総会を 6 月までに開催するというのは、5 月末日までに開催しなければならないのではないかと指摘された。(藤井)
- ・議案書を早めに送付してしっかりと見ていただき、出席・議決・委任状を回収したほうがよい。(湯田)
- ・法務局へ登記する際、費用が数万円必要となる。今回の登記に合わせて、定款の総会開催は 6 月までにかから、6 月末日までにと定款変更することを議案に追加してもよいか。(藤井)

結果:

- ・出席・議決・委任状は 10 月 4 日(水)に変更し、県学会抄録とは別に発送する。【決定】
- ・議案第 1 号は定款細則の変更、議案第 2 号は定款変更、議案第 3 号は許認可申請事務の委任についてとする。【決定】

## 議題 2 総会役員について(提出:藤井和晃)

- ・総会役員の打ち合わせについて、当日 9 時 30 分から開催する。

結果:

- ・委任された場合は、委任数を記載した札を用意するので、その札を持って挙手してもらう。
- ・臨時総会参加者リストを作成し、臨時総会開催前にチェックする。
- ・審議の結果、総会役員は以下のとおりとする。【決定】

資格審査・議事運営委員:

委員長 那須野邦彦理事、田中雅彦理事

正会員 木村和幸技師(鳥取赤十字病院)、小原朱紗実技師(厚生病院)、白川里佐技師(保健事業団)

書記 佐々木志保技師(鳥取生協病院)、西川めぐみ技師(鳥取生協病院)

議事録署名人 後日報告する。

議長の立候補がない場合、松本侑樹技師(博愛病院)、藤原みゆき技師(鳥取大学医学部附属病院)を執行部から指名する。

### 議題 3 研修会補助金制度についておよび平成 29 年度派遣について(提出:湯田範規)

- ・規程に記載されていないので今後明文化していかなければならない。(湯田)
- ・平成 29 年度の派遣について、感染制御部門が平成 31 年度に鳥取県で実施されるので派遣したい。
- ・平成 29 年度に派遣される方の伝達講習会はいつされるのか。(岡田)

結果:

- ・感染制御部門で派遣する。**【決定】**
- ・伝達講習会は平成 29 年 12 月 2 日に厚生病院にて行う。**【決定】**
- ・本制度に関するものは諸規定に記載することとし、今後理事会にて決定し、次回総会にて報告する。**【協議事項】**

### 議題 4 各部経過報告

#### 学術部(佐々木崇)

- ・県学会 10 月 15 日(日) 午前中は学会、臨時総会を挟んで学術部研修会を実施する。
- ・演題の抄録締め切りは 9 月 27 日としている。
- ・ランチョンセミナーはアボットジャパンが協賛で行う。
- ・演題数によって時間調整をしたい。多い場合は開始時間を早める。
- ・実習の実費について結構必要となるが、実技講習の場合はいくぐらい徴収してよいか。
- ・検査室で実務をしていない会員も参加しやすくするため、高額にならないように設定したほうがよく、試薬代などは技師会が負担したほうがよいと考える。(岡田)
- ・どのような目的で実施するのか。クレジット取得のために自費で参加している人は多い。(藤原)
- ・前年度に予算化、各部門間で調整し、鳥臨技で試薬代等は出したほうがよい。(藤原)**【協議事項】**
- ・生涯教育研修実施要項について、「但し実習を伴う場合には実費を徴収することができる。」に変更する。(藤井)**【決定】**
- ・総合管理部門研修会は、12 月 10 日(日) 10 時～12 時に変更する。会場は厚生病院。(木下)**【決定】**
- ・精度管理報告会終了後の 1 時間、精度管理に関する総合管理部門研修会を藤原副会長が企画する。**【決定】**
- 日臨技から精度管理調査の傾向をもらい、解説などを行う予定。(藤原)
- ・平成 30 年 1 月 20 日の血液検査部門研修会は会場を鳥取赤十字病院に変更し、午前中に開催する。**【決定】**

#### 渉外調査部(下廣)

- ・全国検査と健康展 保健所に巡回診療実施計画届出書を提出し、受理済み。
- ・超音波は頸動脈・下肢のいずれかを選択してもらおう。一般受付は 13 時～先着 20 名。
- ・血糖検査は人数制限なし。
- ・市民公開講座の受付・会場責任者を学術部か事務局でお願いしたい。
- ・チラシは新日本海新聞に 1 万部を予定している。

## 議題5 その他

- ・法人移行の提出について完了した。この中で、定時総会議案書には佐々木豪理事の氏名が記載されているのに、総会議事録には記載されていないとの指摘があり、修正を試みたが不要とのことで、理事会にて報告するよう申し入れがあった。なお、公益目的支出計画の実施が完了したことの確認請求には、正しい役員名簿と押印された議事録が提出されている。(岡田)
- ・什器備品の価額が1円多いが、これは平成29年度の会計で処理する。(岡田)
- ・理事会での協議事項、決定事項を明確にしたほうがよく、それを議事録に残す必要がある。(藤原)【決定】
- ・理事会の旅費について、銀行から現金化する際、7月から枚数制限、手数料が発生するようになってしまったので、理事には山陰合同銀行に口座を開設してもらい、振り込みはまとめて支払いさせてほしい。(片岡)
- ・理事は山陰合同銀行に口座開設をしていただき、振り込みは年1～2回にまとめて振り込む。【決定】
- ・日臨技地域ニューリーダー育成研修会に先灘理事が参加する。(湯田)【決定】
- ・災害時支援対策マニュアルに基づく災害連絡責任者に事務局長をお願いしたい。(湯田)【決定】
- ・会員の安否等ネットワークを当会で作成する必要がある。各施設連絡責任者とLINE でつなげる等今後検討していかなければならない。(湯田)【協議事項】
- ・医療現場における職能向上のための臨床検査技師育成講習会企画担当者研修会に藤原副会長が参加する。(湯田)【決定】

次回理事会:平成29年10月15日(日) 学術部研修会終了後

以上をもって議事を全て終了し、21時25分に閉会した。

この議事が正確であることを証するため、議長および議事録署名人は次に署名、捺印する。

平成29年10月9日

議長 湯田 範規 (印)

監事 北野 岳士 (印) 山岡 貴子 (印)

議事録署名人 佐々木 崇雄 (印) 佐々木 豪 (印)